

今年度指導の重点を振り返って



今年度、県南教育事務所では、「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会に適応する能力を育てる「人間形成」を目指し、「復興教育」「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」「共に学び、共に育つ教育（特別支援教育）」を重点として、様々な事業に取り組んできました。先生方の積極的な取組や努力により目標を達成することができた指標がありました。また、目標には届かなかったものの前年度を上回ることができた指標もありました。この結果をふまえて、来年度の重点を明らかにして取り組んでいきたいと思ひます。(◎⇒H28目標値達成、○⇒目標値に達しないがH27より向上)

「いわての復興教育」の推進に関わって	目標値	H28	達成状況
震災津波の教訓や近年の自然災害の発生状況を踏まえ、様々な自然災害に備えるために、学校経営計画等の教育計画の中にある防災に関する内容について確認し、必要に応じて見直しを行った学校の割合	100%	100%	◎

★ 副読本年間活用計画のもとで、各教科・領域など通常の教育活動において進められるよう研修会を通じて支援します。

「確かな学力」の育成に関わって	小学校				中学校				
	目標値	H27	H28	達成状況	目標値	H27	H28	達成状況	
授業がわかる児童生徒の割合	よくわかる+わかる	90%	89.3%	90.4%	◎	76%	74.4%	74.9%	○
	わかる	49%	48.5%	50.5%	◎	29%	28.6%	29.5%	◎
調査結果活用レポートを教職員間で共有し、授業改善に向けて活用している学校の割合	100%	88.1%	92.5%	○	100%	80.6%	90.3%	○	
教員一人一公開授業の実施率	95%	89.7%	90.4%	○	80%	67.7%	70.4%	○	

★ 学校教育の一層の改善と充実を図るため、新学習指導要領及び移行措置等について、その趣旨や内容を説明します。

「豊かな人間性」の育成に関わって	小学校				中学校			
	目標値	H27	H28	達成状況	目標値	H27	H28	達成状況
人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている児童生徒の割合	75%	72.1%	65.8%	/	77%	75.3%	75.2%	/
不登校児童生徒の発生率 ※2月末現在 (新規不登校児童生徒の発生率)	0.31% (0.14%)	0.32% (0.15%)	0.27% (0.14%)	◎ ◎	2.09% (0.82%)	2.19% (0.92%)	2.14% (0.74%)	○ ◎

※ 「人の気持ちが分かる」の指標について、H27までは小6・中3対象の全国学調質問紙により割合を求めていましたがH28では質問項目から削除されたため、今年度は小5・中2の県学調質問紙により割合を求めました。比較対象が変わったため、達成状況については斜線としています。

★ いじめや情報モラルに関わる生徒指導の充実や「特別の教科道徳」の充実を図るよう研修会を通じて支援します。

「健やかな体」の育成に関わって	小学校5年生				中学校2年生			
	目標値	H27	H28	達成状況	目標値	H27	H28	達成状況
「体力・運動能力調査」の総合評定(5段階：A～E)がA・B・C段階の児童生徒の割合	74.6%	72.9%	75.6%	◎	83.4%	84.7%	83.4%	○
「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内(-20%～20%)の児童生徒の割合	84.7%	85.7%	86.1%	◎	87.3%	87.6%	87.2%	△

★ 「体力向上」と「肥満予防・対策」を一体的にとらえ、学校組織全体での改善を支援します。

「共に学び、共に育つ教育(特別支援教育)」の推進に関わって	小学校5年生				中学校2年生			
	目標値	H27	H28	達成状況	目標値	H27	H28	達成状況
特別支援学級における「個別の教育支援計画」を作成している学校の割合	100%	90%	100%	◎	100%	89%	100%	◎

★ 支援が必要な子ども一人一人について「個別の指導計画・個別の教育支援計画」が作成・活用されるよう、研修会や相談支援を実施します。

県南教育事務所では、来年度も、「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会に適応する能力を育てる「人間形成」を目指し、「つなぐ つながる つむぐ」を合い言葉に、「人づくり」の教育を実施していきます。